

那加二東部 福祉だより

第22号

平成16年8月1日発行

編集・発行

各務原市社会福祉協議会

那加二東部支部

知ってるつもり

那加第2東部自治会連合会長

長谷川 匡

社会福祉に関わることは難しい。幼児から高齢者に至る年齢の幅、心身障害から父子・母子家庭、加えて少子化・高齢化の奥深い問題が山積している。

その中で、民生児童委員、近隣ケアグループ等の涙ぐましい活動が、地域住民の安心と安全と平穏を維持している。このことと心から敬意と感謝の意を表したいと思う。

かつて、数年間に涉って身体障害者となられた高齢者の方々の水墨画教室の講師を務めたこと



会員募集にご協力を

●八月は社会福祉協議会の会員募集月間です

八月一日より、自治会を通じて社会福祉協議会の会員募集をおこないます。

みなさまより集められた会費の40%が地域に還元され、那加二東部支部では、四ページの活動を計画しております。会費は一般会員が五百円以上、特別会員が千円以上となっております。できるだけ社会福祉協議会の趣旨ならびに活動を理解いただき、格別なご協力をお願い申し上げます。

特別会員	1,000円以上
一般会員	500円以上

とがあつた。リハビリを兼ねた趣味として、実に熱心に受講されていた。その真剣な生活態度に深い感銘を覚えたことがある。

しかし、そこでの指導中に様々なことを教えられた。手足が不自由になった人にとっては、一本の線を描くのも容易ではない。その人の心の奥底まで理解することは難しい。私は、知ってるつもり、でいたに過ぎなかった。

平成16年度社会福祉協議会那加二東部支部年間活動計画

年月	日	活動内容
16年4月	26	支部会計監査
	27	支部理事会
	*	社協支部長・推進員合同会議に出席 門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
5月	14	支部役員総会
	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
6月	8	支部役員研修会
	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
7月	1	福祉だより第22号編集委員会
	23	会費趣旨説明会
	31	親子ふれあいの会(映画会 織田町集会所) (青少年育成市民会議共催)
8月	1	福祉だより第22号発行(担当:楠町)
	*	社協会員募集推進月間 門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
9月	5	市福祉フェスティバルに参加
	*	高齢者慰問共催 (贈り物に子供が書いたメッセージを添えて)
	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
10月	16	理事会
	3	市民体育大会共催
	25	お年寄りを囲む会
11月	26	岐阜県社会福祉大会に参加
	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施 共同募金・歳末たすけあい月間(10~12月)
12月	8	地域介護講習会(介護予防教室)
	28	各務原市社会福祉大会に参加
17年1月	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
	9	歳末福祉座談会
2月	*	門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
	*	福祉だより第23号編集委員会 門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施
3月	31	支部理事会
	*	支部役員総会 福祉だより第23号発行(桜町1・2・3・大東町) 門前2・桜2・桜3・大東町・信長町 東新町ボランティアハウス実施

ボランティアハウス(旧ふれあい・いきいきサロン)
 ・門前2丁目(いきいきふれあいサロン門2)
 ・桜町2丁目(桜2いきいきサロン)
 ・桜町3丁目(桜々サロン)
 ・信長町(信長あじさいいきいきサロン)
 ・大東町(大東あじさいいきいきサロン)
 ・東新町(東新サロン)

「共に歩む」 近隣ケアグループ

楠町五 山田 智子



熱心な町内会長さんに恵まれ、又いつも相談しやすい民生委員がおられる、楠町五丁目です。

今、70才以上の方々は、27名です。94才で一人暮らしの女性が最も高年齢です。私達、近隣ケア

・グループ五名と、民生委員の方々と、活動計画を、年度初めに話し合います。毎年、六月に近隣ケア・グループ員の研修として、市の老人施設に出かけます。昨年は、新しく出来た「ジョイフル各務原」に行つて来ました。私達自身「行く道」ですので、毎回、勉強になります。

四季が美しい、市民公園が近くにあることはうれしいことです。秋はその公園で、楽しい食事を開催します。なごやかに食事をしながら、お隣りの方とおしゃべりしたり、「景品つきの」ビンゴゲームをしたりして過しました。「気楽にお声をかけ合うこと」を心がけています。

楠町自治連合会の活動

楠町五 井奈波 泰江

まだまだ、活動は不十分ですが、これからもケア・グループの方々と、町内の高齢者のよりよいケアを話し合いながら進めて行きたいと思つていきます。

楠町自治連合会は、一丁目から五丁目の五つの自治会で構成されています。

五月のはじめ、「連合会調整会議」が行われました。何やらむづかしい名前ですが、近隣の中核で活動する会の代表者が寄り集い、お話し合いをしようという会議でした。

自治会長・シニアクラブ・民生委員・子供会・近隣ケア代表が、まずそれぞれの自己紹介と今年度の行事計画を発表し、進めている活動の問題点など、皆で話し合いました。シニアクラブと子供会のアルミ缶の資源回収の方法や日程の調整もスムーズに進みました。近隣ケアからは、各町内毎に行事を持ち方の発表があり大変参考になりました。又、恒例の「三世代ふれあい」の行事も各会が協力し合う事と確認が出来ました。

この会議によって漠然としていた会の活動がわかり、話し合いの中から助け合いの心、協力し合える事柄が見えてきました。これからも続けていた、だいたいと思つていきます。

私の住む町から

今回は楠町・一・二・三・四・五丁目
自治会を紹介します。

私が住む町から思うこと

楠町一(自治会員)

私が住む楠町は戦前、川崎重工が社宅として住宅を造り、神戸から移り住んだ人が多かった事から神戸に縁のある楠木正成公の楠を町の名前に付けたと聞いています。時代の経過と共に住む人も変わり、新しい家も立ち並んで現在の楠町になったのです。

町の中央部には集会施設、公園もできていますが、市の方針により公園も随分整備されました。全面に芝生が張られ遊具も新しくなりました。更にトイレも立派な建物で、設備も近代的で気持ちよく見違える程になりました。私達住民として、維持管理を当然の事として、月に二回以上は清掃をしています。

この様な状況の中で、利用する

側に大きな問題点もあるのです。

特にトイレの使い方に「不心得者」が現れる事です。その例は

一、トイレトペーパーを便器に詰める

二、雑誌・新聞等、不用な物の持ち込み

三、タバコの吸い殻の撒き散らし

四、コンセントにタバコの火を付けて焼く

等の悪質な悪戯に対して、思わず「急度御仕置可申付候事」と叫びたくなります。

こんな反社会的行為は、あちこちで見られます。昔から日本人は公共物に対しての気魄が薄かったり、旅の恥はかき捨ての気持ちは未だに残っています。これ等はどこに問題があるのでしょうか。家庭の躰か、教育の問題でしょうか。今一度、私達みんなが心の奥底に

第二の人生を太陽のように

楠町三 横山 進

「むかし、むかし、あるところに、おじいさんと、おばあさんがすんでいました。」

人生五十年といわれた時代には、おじいさん、おばあさんと呼ばれた人は、ごく少数者でした。しかし、現代は、どうでしょうか。私の家も、隣の家も、また、その隣の家にも、おじいさん、おばあさんが住んでいます。

日本は、世界一の長寿国です。百歳以上の高齢者が二万人を越え、もはや、「人生80年時代」から、

「人生90年代」の到来と言われている。70歳を「古来稀」というのは、いささかむじゅんも感じざるを得ません。

先日、那加地区シニアクラブ連合会大会において、映画「おばあちゃんといっしょ」が上映され、感動しました。

高齢化が進む中で、三世同居が見直されているものの、途中から同居という形態が多く、様々な問題が起つています。老人にとつて、家族との調和をいかに図るべきか、また人間関係は、いかにあったらよいかと課題に対しての一つの解決の手だてと思えました。私たち高齢者が生活を営んでいくと、多種多様な問題が発生しま

問いかけてみてはいかががでしょうか。

一方、美しい自然に感動したり、伝統的な人工美に心を動かされて旅を楽しむのも日本人です。また、細かな心遣いや、思いやりの心、親切心が十分あるのも日本人の特徴です。

美しい日本を築くためにも、先ず足下の我が町から、どんな些細な事でも良い・悪いにしっかりとけじめをつけた生活を実践したいものです。青少年育成市民会議の「生活のマナー」標語作りが、かけ声に終わらぬように：。

子供みこし

楠町二 甲斐里恵

子供たちのお祭りの始まりを知らせる鐘の音に町内から多くの人たちが楠公園に集まって来ました。秋葉神社の神主さんに、おはらいを受けている子供たちのはつぴ姿に、今も昔も変わらない何か趣を感じました。良く晴れた四月の空の下、子供みこしは出発しました。「ワッショイ」「ピッピッ」子供たちと大人たちが一つになって

す。人それぞれの生き方は、同じではありません。多くの人々の考えや多様な情報を参考に、よりよい解決方法を見出すことが大切だと思います。

第二の人生を太陽のように、いつまでも輝きをもち生きたいと思っています。

そのために
1、心身ともに、健康であること
2、仲間づくりに努力し、語り合うこと

みなさん！「今日は、いつ、どこで、だれと、どんなことをするのか」と、生活リズムを考え、生きがいのある生活をしましょう。

掛け声をかけ、笛を吹き町中を練り歩きます。その声を聞きつけ御祝儀を持って出て来て下さる方に「大変ね」「頑張つて」と声を掛けて頂き、途中辛そうになっている子供たちのみこしを、そつと支えて下さる自治会の人々の優しさに触れ、子供たちはまた元氣を取り戻し頑張りました。



最後に楠公園に到着した時は、「疲れた」という声と共に一つの事をやり遂げた充実感をみんな味わう事ができ、本当に良かったと思います。地域の人たちとのつながりを強く感じる事ができた二日間でした。

ケアグループ活動

楠町四 林 房子

楠四の近隣ケアグループは、年一回の行事しか行なっていませんが、十一月に町内の集会所で、七五才以上のお年寄りの方々13人を招いて、「近隣ケアの集い」を行いました。

民生委員の方にも出席いただき、松茸ごはんのお弁当をかこんで、食事をとりながら、ゆつたりとくつろいだ一時を過ごしていただきました。

その後に、持ち込んだ品々で、ビンゴゲームをしたり、ハーモニカの得意な方に合わせて、皆さん歌って下さったり、とても喜んでいただきました。

ケアグループとしては、行事を通して、普段はあまりお話をする機会がないお年寄りの方々とのふれ合いを感じさせていただけました。

これからも、今まで以上にお年寄りの方々に声かけさせていただきますと思います。

各務原市社会福祉協議会 那加二東部支部
平成15年度決算報告ならびに平成16年度予算書
収入の部 (単位：円)

科 目	15年度決算額	16年度予算額
1 交付金	345,000	340,000
メニュー事業助成金	459,853	444,000
1 親子ふれあいの会	16,000	16,000
2 お年寄りを囲む会	65,000	70,000
3 支部だより発行	135,063	140,000
4 会費趣旨説明会	1,600	2,000
5 ボランティアハウス	228,000	216,000
6 役員研修会	10,000	0
7 地域福祉懇談会	4,190	0
3 歳末たすけあい事業助成金	140,000	140,000
4 その他の助成金	350,000	0
5 繰越金	178,158	189,159
6 雑収入	5,000	10
合 計	1,478,011	1,113,169

支出の部 (単位：円)

科 目	15年度決算額	16年度予算額
1 事務費	315	1,000
2 通信運搬費	3,520	4,000
3 印刷製本費	3,751	4,000
会議費	13,214	18,000
1 理事会	2,985	5,000
2 総会	8,339	10,000
3 役員会	1,890	3,000
共通実施事業費	386,280	45,000
1 福祉教育事業	26,280	30,000
2 友愛訪問事業	350,000	0
3 支部育成事業	10,000	15,000
メニュー事業費	499,022	543,000
1 親子ふれあいの会	39,270	43,000
2 お年寄りを囲む会	85,919	135,000
3 支部だより発行	135,663	140,000
4 会費趣旨説明会	1,600	2,000
5 ボランティアハウス	228,000	216,000
6 地域介護講習会	4,380	7,000
7 地域福祉懇談会	4,190	0
7 歳末たすけあい事業費	145,750	148,000
その他の事業費	237,000	227,000
1 市民運動会	210,000	200,000
2 青少年育成	10,000	10,000
3 シニアクラブ	17,000	17,000
9 予備費	189,159	123,169
合 計	1,478,011	1,113,169